

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【公開番号】特開2020-130353(P2020-130353A)

【公開日】令和2年8月31日(2020.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2020-035

【出願番号】特願2019-24985(P2019-24985)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月21日(2021.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立に基づきゲームを実行し、当該ゲームの結果が特別結果となった場合に、遊技者に有利な状態を発生する遊技機において、

前記ゲームに関連して演出を実行可能な制御手段を備え、

前記制御手段は、

第1所定演出と、当該第1所定演出の後に開始される第2所定演出と、を実行する複数の演出パターンのうちから一の演出パターンを選択して実行することが可能であり、

前記複数の演出パターンには第1演出と、当該第1演出とは前記第2所定演出への移行タイミングが異なる第2演出と、があり、

前記ゲームの結果が前記特別結果となる場合の前記第1演出の選択確率を、前記第2演出の選択確率よりも高くしたことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

以上の課題を達成するため、請求項1に記載の発明は、

所定条件の成立に基づきゲームを実行し、当該ゲームの結果が特別結果となった場合に、遊技者に有利な状態を発生する遊技機において、

前記ゲームに関連して演出を実行可能な制御手段を備え、

前記制御手段は、

第1所定演出と、当該第1所定演出の後に開始される第2所定演出と、を実行する複数の演出パターンのうちから一の演出パターンを選択して実行することが可能であり、

前記複数の演出パターンには第1演出と、当該第1演出とは前記第2所定演出への移行タイミングが異なる第2演出と、があり、

前記ゲームの結果が前記特別結果となる場合の前記第1演出の選択確率を、前記第2演出の選択確率よりも高くしたことを特徴とする。